ご近所みんなで助け合えた

電気は翌々日で、ガス、水道は8日後に復旧しました。夏だからやっぱりお風呂とかに入りたいですか、でも水も何もない。そんな時、近所に引っ越してきた人が、「水が使えるから、お風呂に入りに来なよ」と言ってくれました。

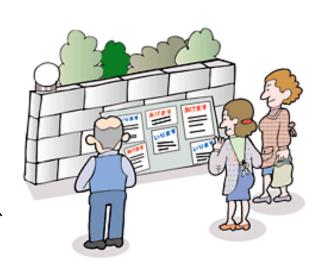


1週間水が出なくて、洗濯が大変だったんですが、近所の人が「私の実家は水が出たよ」と言って、洗濯物を持っていってくれて、全部洗濯機で洗ってくれて、後は干すだけにして戻してくれました。ほんとうに有り難いと思いました。

それから、うちは市内でもすごく復旧が早いほうだったので、子供の部活の友達が、帰りにシャワーを浴びに来たりしたこともよくありました。隣が「カップラーメンはいっぱいあるんだけど、火がないんだよね」と言えば、うちのカセットコンロを貸してあげたりしたこともありました。

何か、地域のみんなが、ほんとうに助け合ったなって思います。

ご近所で「あげます」「いります」 ~玄関前にボードで貼りだし~



しばらくたってから、家の前に厚いベニヤ板を出して「こんなものが役立つよ」とか、「こんなものが余っているから使わない?」とか書いた紙を張り出すようにしたら、お互いにないものをスムーズに供給しあうことができました。

うちは、きれいな水の入ったポリタンクを外に出しておいたのですが、どこからか情報を聞いて、「うちのおばあちゃんが薬飲む水がないんですけど、いただいていいですか」とかいって来られるんです。煙やらで、のどがむせたりするとやっぱり水が欲しくなるでしょ、みなさん寄ってきて、最後は犬まできましたよ。

私は、引っ越してきて1年2カ月ぐらいで、近所とは顔見知りになっていましたが、もうちょっと広い範囲に住む、初めて家の名前も知った人たちと一緒に力を合わせることができて、とてもうれしかったです。